

日光さぼう

発行・連絡先／国土交通省関東地方整備局 日光砂防事務所

〒321-1414 栃木県日光市萩垣面2390 TEL0288-54-1191

<http://www.ktr.mlit.go.jp/nikko/>

平成31(2019)年

2月発行
(vol. 17)

那須岳火山防災合同訓練

日本列島には111の活火山がありますが、御嶽山(平成26年9月)や草津白根山(本白根山:平成30年1月)では噴火により登山者などへの被害が発生しました。また、平成30年7月豪雨では西日本を中心に土石流被害が多発したところです。

那須岳は、現在も噴気を上げるなどの活動が見られる活火山で、ひとたび噴火すると栃木県や福島県の周辺に甚大な被害が発生することが想定されます。

那須町、那須塩原市、栃木県、福島県、国の関係機関で構成する那須岳火山防災協議会は火山噴火に伴う降灰が発生したときの緊急的な対策計画の実行性を高めるために、降灰後の土石流被害の想定と那須岳周辺の入山規制や除灰対策に関する防災合同訓練を行い、日光砂防事務所は協議会の一員として、降灰後の土石流被害の想定と避難のための情報提供に関して訓練に参加しました。

訓練内容(机上訓練:ワークショップ形式)

- ①土砂災害緊急情報の通知に伴う関係機関の防災行動
ソフト・ハード対策の検討、避難情報の発令、避難所開設、避難誘導など
- ②入山規制地点の変更と除灰に関する防災行動
土捨場の検討、資機材確保など



協議会長(那須町長)

日光砂防事務所長



那須岳噴火災害対策合同会議



議長(那須町長)の議事進行



降灰後のソフト・ハード対策検討

安全施工研究発表会

日光砂防事務所安全対策協議会では、自然条件の特に厳しい砂防工事現場に従事する技術者が、現場で培った経験や安全に対する創意工夫について発表し、その貴重な情報を共有することにより、建設労働災害の根絶を目指した「工事安全施工研究発表会」を1月18日(金)に開催しました。

この「研究発表会」は、平成8年12月6日に長野県と新潟県の県境に位置する蒲原沢で発生した土石流災害(工事関係者14名死亡、9名負傷)を契機に、先の災害の教訓を風化させないため、平成11年より毎年開催しており、今回で19回目となります。

今年度は、日光砂防事務所安全対策協議会会員の中から選出された7課題について、発表が行われ最優秀賞は、那須土木(株)の諏合監理技術者の発表課題「H29中ノ沢第三砂防堰堤工における安全対策について」に決まりました。



発表者と審査員で記念撮影

最優秀賞
優秀賞
奨励賞

那須土木(株) 監理技術者 諏合俊弘
中村土建(株) 現場代理人 田原文司
(株)吉新組 現場代理人 吉新次郎
(株)浜屋組 監理技術者 石田知大
三晃建設(株) 現場代理人 桑川美明
那須土木(株) 現場代理人 石川滋雄
基礎地盤コンサルタンツ(株)
主任技術者 龍野敏晃

お知らせ

■ 日光砂防事務所のイベント ■

・4月中旬 GW前の安全利用点検